

これからも町民が主役

いつまでも住み続けたい町づくりを

長瀬町長 大澤 タキ江



このたび、長瀬町長選挙におきまして、町民の皆様をはじめ、各方面からの温かいご支援をいただき、引き続き三期目の町政の重責を担わせていただくことになりました。

皆様からお寄せいただいた信任と期待にお応えするため、二期8年間で学んだ経験を活かし、長瀬町の発展のために新たな決意と情熱をもって全力で務めてまいりますので、町民の皆様の一層のご指導とご協力をお願いいたします。

さて、人口減少や少子高齢化、そして厳しい財政状況など、自治体を取り巻く情勢はますます厳しさを増す中、新型コロナウイルス感染症の拡大により、日本全体そして地域経済への多大な損失と、また、新たな生活様式が求められるなど町民生活にも大きな影響が生じました。

このような状況下ではありますが、多角的な視点で各分野への支援施策を講じていることで、生活に大きな打撃を受けている方々の生活を守るとともに、安心して生活できる町づくりに職員と一丸となりスピード感をもって取り組んでまいります。

また、長瀬町の活性化に向けて、人口減少、少子高齢化の課題に取り組むことは不可欠です。これまで実施してきました子育て世代と

高齢者に向けた支援、移住定住の促進、空き家対策などを引き続き進めるとともに、公共施設の老朽化や少子高齢化による学校再編問題などの課題にも、真摯に向き合っております。

かつて、渋沢栄一翁に「天下の勝地」と謳われた長瀬町には、岩畳をはじめとした豊かな自然や美しい食べ物など、たくさん魅力があります。私は、この素晴らしい魅力に溢れ、人々が温かい長瀬町が大好きです。町民の皆様や、町を訪れた方々にも、長瀬町に愛着を持ってほしいと心から願っています。そのために、「いつまでも住み続けたい」「長瀬町に来てよかった」と思っていただけの町づくりの実現を目指して、より一層の努力をまいります。長瀬町をより住み心地のよい町にしたいためには、町民の皆様の目線に立つことが欠かせません。ぜひ、様々なご意見をお聞かせください。

末筆ではございますが、二期目と同様、町民の皆様の変わらぬご支援、ご協力を心からお願ひし、就任のご挨拶いたします。

長瀬町長選挙・長瀬町議会議員補欠選挙結果について

令和3年7月4日執行の長瀬町長選挙につきましては、現職の大澤タキ江町長が当選されました。また、同日執行の長瀬町議会議員補欠選挙につきましては、新人の村田光正氏が無投票で当選されました。翌5日、長瀬町役場で「当選証書付与式」が行われ、再選した大澤町長及び初当選の村田氏には町選挙



(左から大澤町長、西澤委員長)



(左から村田氏、西澤委員長)

管理委員会の西澤委員長から当選証書が手渡されました。

任期は、町長が令和3年7月29日から7年7月28日まで、町議会議員が5年4月30日までです。

候補者氏名	得票数
大澤 たきえ	2,238
関口 まさたか	1,162

※投票率：58.14%

問合せ 選挙管理委員会 ☎66・3111 内線214